

2024年9月30日

次世代再生医療モダリティの開発と実用化を可能とする 細胞安定供給バリューチェーンコンソーシアム（VMCCS）に参画いたしました

日産化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：八木 晋介、以下「日産化学」）は、この度、クオリプス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：草薙 尊之、以下「クオリプス」）が形成し、次世代再生医療モダリティの開発と実用化を可能とする細胞安定供給バリューチェーンコンソーシアム、以下「VMCCS」に参画します。

VMCCS は中之島未来医療国際拠点（NakanoshimaQross）を活動の場とし、細胞大量培養システムに係る技術、ノウハウ、知見を呼び込み、そのバリューチェーン構築を促進するオープンイノベーションを強力に推進することを目的としています。

クオリプスからのリリース：<https://ssl4.eir-parts.net/doc/4894/tdnet/2425134/00.pdf>

日産化学は、再生医療製品向けに FCEM Advance-CR（成分名：FP003B）による細胞製品の非凍結輸送や細胞製造プロセスにおける細胞分散用途への適用を進めてきました。VMCCS では、細胞大量培養システムで課題となる細胞製品の充填における細胞の品質および均質性維持を可能にする細胞大量分注システム開発と細胞障害性の低い凍結保存液の開発に貢献します。細胞培養に関する製品およびこれに関わる培養技術を提供することによって、細胞大量培養システムの社会実装を目指します。

クオリプス株式会社について

2017年3月に大阪大学の技術・研究成果をベースに、iPS細胞由来心筋細胞シートの開発・事業化を目的に設立された大阪大学発のベンチャーです。iPS細胞由来心筋細胞シートの製造方法に関する研究開発を推進し、さらに効率的な生産技術を確立して、世界に先駆けて再生医療等製品として製造販売承認を取得することを目指しています。詳細はホームページをご覧ください。

<https://cuorips.co.jp/>

日産化学について

日産化学は、「社会が求める価値を提供し、地球環境の保護、人類の生存と発展に貢献する」という企業理念の実現に向け、これまで培ってきたコア技術を駆使し、新製品の開発、新事業の創出にまい進しています。

独自性の高い新規シーズの特性を明らかにしながら、市場ニーズを捉え、顧客ニーズに合う新材料の実需化を進めております。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.nissanchem.co.jp/>

コンソーシアムの目指す姿 継続的な循環開発により大量製造技術の世界をリードする



出典：クオリップス株式会社

本件に関する問い合わせ先

日産化学株式会社 経営企画部 企画室 広報グループ
(東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング)

TEL : 03-4463-8123

E-mail : pr_cpd@nissanchem.co.jp